

### 第33回日韓原子力産業セミナーの開催について

2015年9月30日

(一社)日本原子力産業協会

当協会では、韓国原子力産業会議 (KAIF) との間の協力覚書に基づき、原子力開発・利用に関する情報・意見交換を行うことにより、日韓両国の原子力関連の産業レベルにおける協力を促進し、原子力関連産業の一層の発展を目的として、1979年以来、KAIFとの共催で「日韓原子力産業セミナー」を、日韓交互に開催しております。

韓国は、「第2次エネルギー基本計画」のもと、総発電設備容量に占める原子力設備の割合を2012年末の実績26%から2035年には29%に増強するとし、積極的な原子力発電開発を継続しているとともに、原子力発電所の運転延長や廃炉計画、また中・低レベル放射性廃棄物処分といった重要課題にも進展が見られています。

当協会としましては、日韓両国におけるエネルギー・原子力政策、国民意識の変化等を踏まえながら、原子力開発や福島第一原子力発電所事故後の原子力安全への取組みについて相互に情報交換を行なうとともに、引き続きアジア地域の原子力先進国として両国産業界の連携・交流を深めるため、第33回日韓原子力産業セミナーを下記の要領で開催することと致します。

#### 記

参加要項	
【期 間】	2015年10月27日(火)～10月30日(金)[4日間] (セミナー:27日/テクニカルツアー:28日～30日)
【会 場】	The Palace Hotel Seoul (ソウル市)
【テ — マ】	原子力発電所における①運転と保守管理、②廃炉と放射性廃棄物管理、③リスク管理と安全性向上対策 * 詳細プログラムはHPに掲載予定
【訪問施設】	韓国原子力環境公団 (KORAD)、KEPCO国際原子力大学院(KINGS)、 新古里原子力発電所、斗山重工業(株)
【参 加 費】	会員4万5千円 (税込) 会員外は別途 (共通経費 * 渡航費、宿泊費は含んでおりません。) * 宿泊:事務局で一括手配、各自現地払い * 航空券:参加各社手配 * ビザ:不要
【締 切】	2015年10月16日(金)
【お申込み・お問い合わせ】	(一社)日本原子力産業協会 国際部: 小野瀬、リユー Tel: 03-6812-7109 (部直通) / Fax: 03-6812-7110 E-mail: <a href="mailto:nikkan@jaif.or.jp">nikkan@jaif.or.jp</a>

以上

Fax:03-6812-7110

E-mail:nikkan@jaif.or.jp

(一社)日本原子力産業協会 国際部 小野瀬、リユー 行

## 《第33回日韓原子力産業セミナー》 参加申込書

参加者 ご芳名	(和文)
	(英文) Mr. / Dr. / Ms.
ご所属	(和文)
	(英文)
部署・役職	(和文)
	(英文)
連絡先	Tel: _____ Fax: _____
	E-mail: _____
	郵便物宛先: _____

【参加申込締切】 2015年10月16日(金)

\* 参加申込状況により事前に締め切る場合がございます。

\* 最終プログラム、ご請求書等については別途ご送付申し上げます。